



## こんなことができます!

心拍・表情・音声といった複数の生体情報や対話内容から総合的に感情を測定し、さらに遷移履歴を加味した気分状態の正確な推定ができます。また、相手の気分状態を利用し、機械対話を元にしたカウンセリングシステムの構築等が容易に可能です。

### 【解決したポイント】

生体情報を取得するデバイス機器の種類・種別に関わらず、それらを組み合わせることで、感情判定精度向上を実現させる設計とした。

### 【従来の問題点】

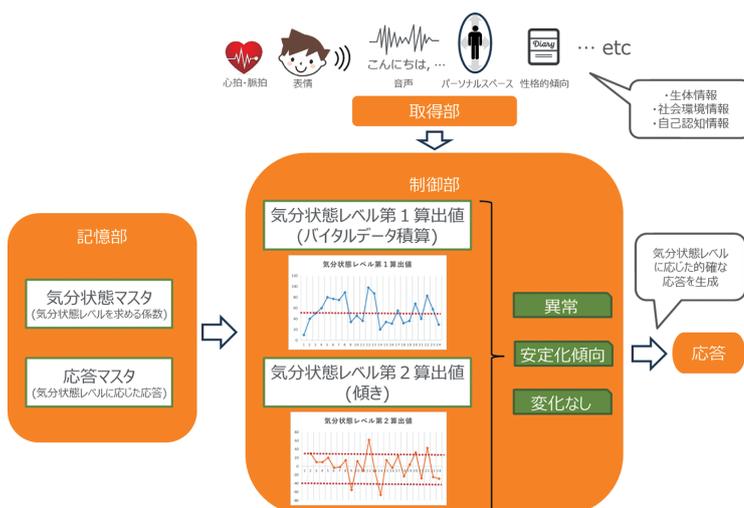
単体センサーに依存した感情判定は存在するが、マルチモーダルインターフェースを用いた具体的な応用例が乏しいこと。

## 技術の概要

認知症患者の状態を正確に把握し、医師の診断・処置などを支援したり、看護師や作業療法士が患者をケアする際に役立つ情報を提供するシステムの構築が可能です。

更に本発明は、メンタルヘルスケアのリハビリテーションに限られたことではなく、身体的なリハビリテーションにも利用することができる。さらに、整形外科のリハビリテーション、ジムトレーニングメニュー、ダイエットメニュー、メタボリック解消メニュー、学習塾の課題メニュー、職場マネジメント支援、人事考課システムなどにも応用可能です。

## 図・写真



## 発明者からのメッセージ

各種センサー機器メーカー様からのご連絡をお待ちしております。

## ライセンス情報

- 1) 開放特許情報DB番号 /
- 2) 特許番号 / 特許第5987238号
- 3) 公開番号 / 特開2013-206320
- 4) 出願番号 / 特願2012-076924
- 5) 出願日 / 2012.3.29
- 6) 発明の名称 / 「マルチモーダル型トラッキングシステム及びそのプログラム」
- 7) 特許権者 / 株式会社LASSIC
- 8) 代表発明者 / 西尾 知宏
- 9) 実施権許諾・譲渡種別
 

■許諾	□譲渡
-----	-----
- 10) 共同開発・研究の意思
 

■有	□無
----	----
- 11) サンプル提供の予定
 

□有	■無
----	----
- 12) 技術指導の意思
 

■有	□無
----	----
- 13) 実施実績
 

■有	□試作	□実験	□無
----	-----	-----	----
- 14) 事業化実績
 

■有	□無
----	----
- 15) 実施権許諾実績
 

■有	□無
----	----

## 連絡先

- 1) 所属 / 公益財団法人鳥取県産業振興機構
- 2) 担当者名 / 経営支援部 知的所有権センター 特許流通担当
- 3) 電話番号 / 0857-52-6722
- 4) E-mail / chizai@toriton.or.jp